

Bushnell[®]
GOLF

取扱説明書

X3+



PRO
X3+

ゴルフ用レーザー距離計

ピンシーカープロX3プラスジョルト

Ver.1.1_202403

はじめに

この度は、ピンシーカープロX3プラスジョルト(以下ピンシーカー)をお買い求めいただき誠に有難うございます。

この精密計器はゴルフに関わる様々な場面において目標物までの距離測定が行われることを目的に、最新のレーザー技術が注入されています。

ピンシーカー専用開発されたマイクロプロセッサが組み込まれ、レーザー波が目標物に反射し戻ってくる時間差を高速演算することにより瞬時に距離を算出します。

目標物側に反射板などを必要とせず、測定者の視界上に全ての数値が表示される測量器と光学機がドッキングした画期的なシステムと言えます。

表示単位/精度と感知距離

計測時の表示単位/精度は1ヤード/約±1ヤード以内(最良値)です。

グリーン上のピンフラッグ、バンカーエッジ、池の淵、ドッグレッグの木立、コース上のカートを目がけても測定できます。

最高に反射の良い状況で1300ヤード/ピンフラッグ測定時600ヤード(最良値)まで感知する性能を持ちますが、感知距離は目標物の反射率、形状、大きさ、色、手ぶれなど測定時のさまざまな環境により制限されます。

ご使用時の警告と注意

- ・決して強い光や太陽を覗かないでください。失明の原因になります。
- ・レーザーは安全なクラス1アイセーフレーザーを使用していますが、近距離で直接レーザー口を覗くことは絶対にお止めください。
- ・ピンシーカーはゴルフ用精密機器です。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・防水性能に関わらず雨や湿気にはご注意ください。内部結露や浸水の原因となります。完全防水モデルにおいても濡れた後は、拭き取り、乾燥させるなどの対策は必要になります。
- ・極端な温度環境下(低温/高温)では誤作動を起こす可能性があります。
- ・故障や内部光学システムに影響を及ぼしますので、直射日光を当てたり気温40°Cを超えるような場所(炎天下の車中など)に放置することはお止めください。
- ・レンズの手入れはブローアをご使用ください。表面の特殊コーティングが剥がれる可能性がありますので、布などで強く拭かないでください。
- ・ジョルト機能は常には作動しません。詳細は後述します。
- ・本機の勾配表示は勾配率(%)表示になります。角度(°)表示とは異なりますので、ご注意ください。また±2%(±1°)は本機精度内となります。
- ・レーザーの特性上、雨天時はレーザーが雨に乱反射し、正常にレーザー放射できない場合があります、測定に影響を及ぼします。
- ・IPX7: 規定の圧力、時間で水中に沈めても影響がないように保護。
- ・防水性能は雨天時の動作を保証するものではありません。
- ・ピンシーカーには防塵性能がありません。外部から塵やゴミが入り、レンズ内に現れることがあります。
- ・液晶の特性上、レンズ内の黒点やノイズは完全に取り除くことはできません。小さな黒点やノイズがあっても測定には影響なく正常品です。

本体主要箇所

モードボタン 長押し：セットアップモードへ
短押し：エレメント機能のオン/オフ(スローモード時のみ)

スライド切替スイッチ
(スロースイッチ機能)

対物レンズ&
レーザー受信口

レーザー送信口

BITEマグネット
マウント(右側面)



発射ボタン

ピント(視度)
調整リング

接眼レンズ

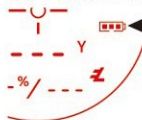
電池ボックス&
電池蓋

ディスプレイ切替ボタン

スイッチオン

ピンシーカーを構えて、適当な屋外の景色を見ながら発射ボタン(本体上部の赤い印のあるボタン)を押します。

電源が入り、視界上にレチクル(透明な液晶画面)が表れます。測定された数値やモードはすべて視界上に表示されます。



電池残量表示

電池の消耗を防ぐため無操作後、約10秒で自動的に電源が切れます。

液晶ディスプレイ

電源オフ(液晶表示がない)状態から電源ボタンを押したままにすると全点灯(液晶表示が全て点灯)状態になります。これは液晶表示のテスト画面です。このテスト画面で表示される電池容量は実際の容量ではありませんので、目安にはなりません。

テスト画面から発射ボタンを離れた際に測定画面に移行しない場合、電池の容量不足の可能性があります。電池の交換をお試しください。

※電池は購入・交換から時間が経過している場合、自然放電(消耗)している可能性があります。



電池の挿入

電池蓋を開け、電池ボックス内に正しくセットしてください。電池交換時のCR2リチウム乾電池は市販品をお使いいただけます。電池残量表示が減少した場合は交換準備をしてください。



電池蓋(スクリュー式)のつまみ(+/プラスの刻印部)を爪や先の細いもので起こし、反時計回りに回し開ける。電池は奥側へマイナス(-)極を入れ、蓋を戻し時計回りで閉める。



- ・電池残量表示はあくまでも目安です。高出力をキープし、機器のパフォーマンスを最大限引き出すリチウム電池の特性上、直前の使用で残量表示が残っていても、容量が不足する場合があります。
- ・電池蓋は必ず最後まで締め切ってください。電源不良や電池消耗異常に繋がります。

距離測定のやり方

ブレずに測定を行うため、両手で包み込むように持ち、脇を締めてしっかり距離計を支えます。

電源が入った状態で、接眼レンズから目標物を覗きます。ピントはピント調整リングで調整してください。

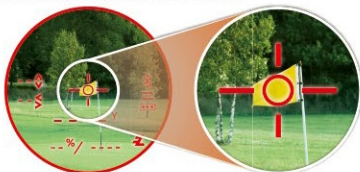
※裸眼の場合は接眼レンズから少し(約15mm前後)離すと見やすく、メガネなどをかけている場合はそのまま覗いてください。

最短5ヤードから測定ができます。

1) 電源を入れた状態で、目標物に液晶中央の丸(○)を重ねます。

※ピンを狙う場合は、レーザー照射面積の広いフラッグ部分に重ねます。フラッグがなびいていない場合はピンの根本やグリーンエッジなどのできるだけ照射面積の広い部分を狙ってください。

2) 発射ボタンを1秒ほど押し、離すと一定の反射がある目標物であれば視界上に距離が表示されます。



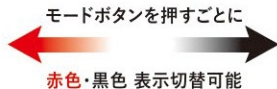
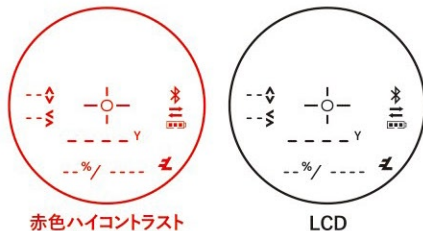
※測定し難い反射の少ない対象は、「暗い色」「対象が小さい」「レーザー放射に正対していない」といった対象になります。

※測定値が表示されない場合、反射が少ない対象の可能性もあります。発射ボタンを長押しして測定を行ってください。

※レーザーの特性上、目標の後ろの状況により背景の測定結果を表示する場合があります。

デュアルディスプレイ機能

左側面のディスプレイ切替ボタンを押すごとに赤色数値表示の「赤色ハイコントラスト」と黒色数値表示の「LCD」が選択できます。薄暮や曇り空、暗い目標物への測定には赤色表示、日差しが強い時や明るい目標物の測定には黒色表示と使い分けが可能です。



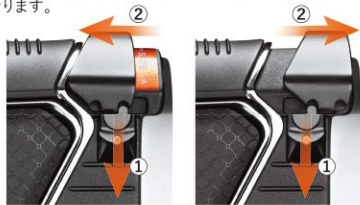
スロープスイッチ機能

本機はスライド切替スイッチを操作することにより、「直線距離(2点間距離)」と同時に勾配を読み込んだ「打つべき推奨距離」を表示する「スロープモード」、直線距離(2点間距離)のみ表示の「直線距離モード」の二つの測定モードを使い分けることができます。

またスローブロックシステムによって固定することにより、競技中に誤ってスロープモードに切り替わることを防ぎます。

スライドを切り替える場合は

- ① 本体右側面のスローブロックを下に下げた状態にします。
 - ② ロックを下げた状態でスライド切替スイッチを移動させることにより、切替が可能です。
- ※スイッチが手前(赤が見えている)の状態が勾配表示「あり」になります。



【スロープモード】

【直線距離モード】

競技使用可能

※エレメント機能・ホームエレベーション機能・ウインド機能はスロープモード時のみの機能です。直線距離モードにすると各機能は自動的にオフになります。

スロープ機能 ※スロープスイッチ機能オン時

ピンシーカーの特徴的なスロープ機能は目標物までの直線距離だけでなく、あなたと目標物との勾配角度とショットの推奨距離を算出し、視界上へ表示します。

直線距離の下に勾配角度と打つべき推奨距離が表示されます。

右図の測定値では「直線距離は160ヤードだが下げ勾配が-3%あるので、156ヤードとしてショットせよ」となります。

右図とは逆に勾配角度がプラス表示の場合は上げ勾配となり、推奨距離は直線距離表示よりも長く表示されます。



※エレメント機能がオンの場合は、勾配に加え、気温・高度(気圧)が推奨距離に加味され、標高・時間帯・季節など個々の環境下に適応した距離を導き出します。

スロープ機能では上下±36%までの勾配率を測定します。ピンフラッグのみならずバンカー、池の淵やグリーンのアゴなどへの測定にも有効です。起伏による距離の差を体感し、身につけることが大切です。

できる限り手ブレを抑えてレーザー放射することが大切です。特にピンを狙う場合はしっかりと構え、発射ボタンを押した反動で機器が下がってしまわないように底面に手を添えるなどの対策が有効です。

ダブルジョルト&ピンシーカー機能(自動)

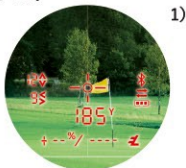
ピンシーカー機能は背景も含めた複数の反射情報から最も近くの測定結果を優先的に表示する機能です。

これによりピンフラッグなど細い目標物を狙う場合も、目標物の背景を誤感知することが少なくなります。さらにピンシーカー機能作動時には、本体がビビッと振動すると同時に視界上にレッドリングが発光し知らせるダブルジョルト機能が働き、視覚、体感で測定完了を伝えます。

※ダブルジョルト&ピンシーカー機能は常には作動しません。複数の反射情報を感知した測定時のみ作動します。

作動の確認を行う場合は、次の手順をお試しください。

- 1) まず背景に液晶画面中央の○を合わせた状態で測定を行い、一度背景の測定値を表示させます。
- 2) 発射ボタンを押したまま、○をピンフラッグの前へ移動(スライド)させます。
- 3) 一番短い距離を優先して表示する機能が働き、測定値が更新されると同時に振動(ジョルト)します。そこで更新された測定値がピンフラッグ(ピンフラッグ測定時)になります。



1)



2)



3)

セットアップモード

ピンシーカーの基本設定を行うのがセットアップモードです。電源が入っている状態でモードボタンを長押し(約3秒)することによりセットアップモードへ入ります。

液晶上に「SETUP」と表示され、記号が点滅します。モードボタンを短く押すと、記号を次の項目へ繰ることが出来ます。選択対象が液晶上に表示されている状態で、発射ボタンを押すと確定します。

新たな操作がない場合、自動で電源オフとなります。途中で電源が切れてしまった場合は設定完了していませんので、再度行ってください。

赤色数値表示(赤色ハイコントラスト)選択時
セットアップモードに入り最初の設定は、液晶表示の明るさ調整(※br1~br4の四段階)となります。



測定環境に合わせて設定すると周囲が暗い場合や薄暮でも表示が読み取りやすくなります。

※数値を上げるほど明度が上がり、表示のノイズが目立ちます
が故障ではありません。

明るさ調整完了後、「Y」が点滅しますので、発射ボタンで選択します。
※ここで「M」が点滅している場合、モードボタンを押して「Y」にしてから発射ボタンを押します。

その後、「ウインド設定」→「Bluetooth設定」→「ホームエレベーション機能」→「搭載ソフトウェアバージョン表示」と続きます。

Bushnell GOLF アプリ連携

本機はアプリと接続しなくても使用できますが、連動させると本体設定の切替をアプリ側から変更できたり、アプリ上でダウンロードしたコースレイアウト表示やスコア管理、ラウンド分析などの機能を使用することができます。Bluetoothでアプリと連動している場合、本体の表示内に接続中である相互矢印(⇄)がBluetooth表示の下に表示されます。

アプリから変更可能な項目

- ディスプレイ色の切替(赤/黒)
- 表示の明るさ(25%[br1]~100%[br4])
- 単位(ヤード/メートルの切替)
- エレメントのオン/オフ ●ホームエレベーション値
- ウインド機能のオン/オフ ●風速の単位切替

※事前にBushnell GOLFでのアカウント登録が必要になります。
※ご使用にはご購入製品のシリアル番号が必要になります。

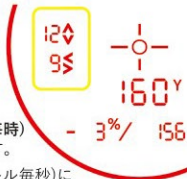
Bushnell GOLF アプリを下記QRコードからダウンロードします。



アプリの指示を参考にマイデバイスにご購入機器を登録し、ご活用ください。
※OSのバージョンやBluetoothのバージョンなどにより一部対応していない場合があります。ご了承ください。

ウインド機能

セットアップモード内のウインド設定(液晶左上の風向き部)が表示されている時にモードボタンで「On:風向き表示オン」「OFF:風向き表示オフ」を切り替え、発射ボタンで選択します。その後アプリと接続した状態で測定を行うと、液晶左上に風向きを表示します。図の測定値では



- アゲスト(▼)の風速12MPH(マイル毎時)

※フォローの場合: ▲

- 右向き(➡)の風速9MPH(マイル毎時)

※左向きの場合: ◀ となります。

※単位にご注意ください。m/s(メートル毎秒)に変換する場合は、MPH数値×0.447で変換が可能です。

※風速の単位をm/s(メートル毎秒)に変更する場合はアプリのデバイス設定内で行います。

※「単位に従う」を選択した場合、ヤード測定時はマイル毎時、メートル測定時はキロメートル毎時になります。

内蔵されたデジタルコンパスの調整が必要な場合、液晶内の風向きを示す矢印表示が点滅し、プロX3プラス本体を振動させてお知らせします。

- デジタルコンパスの調整方法

プロX3プラスを八の字にぐるぐると回します。



※BITEマグネットマウントとデジタルコンパスを両立しているため、マグネットとウインド機能(コンパスを利用)を同時に使用する場合、磁気や磁場の影響を受け、コンパスの調整頻度が増える可能性があります。

Bluetooth機能

セットアップモード内の「: Bluetoothマーク」が表示されている時にモードボタンで表示を繰り返し、発射ボタンで選択できます。

- ・ **On** : Bluetoothを「オン」にし、接続可能状態にします。
- ・ **Pair** : ペアリングを行います。
下部の6桁の数字がPIN(パスキー)になります。
- ・ **OFF** : Bluetoothを「オフ」にします。

※後述の「アプリとの連携」の際に使用します。

ホームエレベーション機能

各クラブの飛距離を最も把握している(最もプレイする)場所(ホーム)の標高を入力することにより、プレイするゴルフ場に応じて、標高の変化を読み取り、自動で推奨距離に反映させる「ホームエレベーション機能」を搭載しています。

- 1) セットアップモード内の「ELE」が点滅している時、下部に現在設定しているホームの標高が表示されます。(初期設定は「0000」)



- 2) モードボタンで「Adj」に切り替え、発射ボタンを押すとホームの標高を入力することができます。モードボタンで数値を繰り返し、発射ボタンで確定します。



※一度設定した後はホームの標高を変更しない限り、値を更新する必要はありません。

※メートル値で入力した場合、前述セットアップモードで「M」に変換し、入力が終わったら「Y」に戻してください。

※入力した標高のメートル/フィート値から換算するため、ホームの標高が異なる場合、推奨距離も異なります。また換算値から計算する仕様上、ホームエレベーション&エレメント機能を使用している限り、同機種間でも推奨距離が同じになることは少なくなります。

※換算式：フィート÷3.2808=メートル/メートル×3.2808=フィート

※設定範囲は-250ft/-50m～+9990ft/+3040mです。
設定値は50ft/10m刻みで推移します。入力しきれない場合は近い数値を入力ください。

【例】ホームの標高が100フィート地点の場合

(2)の入力値を+100で入力します。その後、他のゴルフ場へ移動すると基準となる標高(100ft)へ、本機が感知したゴルフ場の標高を計算に加えた上で、更に気温・気圧を加味して推奨距離を算出します。

●上記の特性上、エレメント機能がオンになっている場合、測定条件次第では勾配条件とは逆の算出をすることが起こります。

例：打ち下ろし(勾配表示がマイナス)なので、通常であれば推奨距離は直線距離より減算された数値が出るはずだが、その要因(標高・気温・気圧)でボールが飛ばない条件が揃っている場合は、推奨距離が直線距離を超える場合がある。

※逆の打ち上げ(勾配表示がプラス)条件でも同様。

●エレメント機能はすべての状況で必須の機能ではありません。気圧の差が少ない場合や、平坦な場所での測定時に、推奨距離が体感以上の数値になる場合があります。あくまでも目安の参考距離としてお考えいただき、必要に応じてオフしてください。

BITEマグネットマウント



本体右側面に強力なマグネット(磁石)が内蔵されています。カートフレームなど、鉄素材に装着することが可能です。



【警告と注意】

- ・搭載のBITEマグネットにはネオジム磁石を使用しているため、ペースメーカーなど電子医療機器を装着した人およびその他の電子医療機器へ影響を与える可能性があります。電子医療機器からは十分距離をとってください。また電子医療機器使用者には磁石に近づきすぎないよう注意を促してください。
- ・ネオジム磁石は広範囲に渡り、強力な磁場を形成します。テレビやパソコン、クレジットカードや時計、補聴器など電子機器や記憶媒体を破損させる恐れがあります。電子機器には近づけないでください。
- ・磁石を取り付ける際、本機と取付対象間に指を挟まないよう十分に注意してください。
- ・カートの揺れなどで本体が落下する可能性があります。マグネットでカートに装着する際は、設置場所にご注意ください。
- ・接眼レンズが(時計の)1時~2時の場所に来るように取り付けてください。

※ピンシーカー、ブッシュネルは日本語・英文字共に登録商標または商標です。本取扱説明書の一部または全部の無断複製・転載・表現の引用を禁じます。本取扱説明書の著作権は(株)阪神交易ブッシュネルサポートセンターに帰属します。

ピンシーカープロX3プラスジョルト仕様

測定性能

測定可能距離 : 5~1300ヤード
測定精度 : ±1ヤード以内
ピンフラッグ測定可能距離 : 5~600ヤード
表示単位 : 1ヤード
レーザー : クラス1アイセーフレーザー
機能 : ウィンド機能、ダブルジョルト機能、デュアルディスプレイ機能、エレメント機能、ホームエレベーション機能、スローブロックシステム機能、スロープスイッチ機能、BITEマグネットマウント、スロープ機能、ピンシーカー機能(自動)

光学性能

望遠倍率 : 7倍
対物レンズ : 26mm
アイレリーフ : 15mm
ひとみ径 : 3.7mm
レンズ : フルマルチコート(多層膜コーティング)
視度調整 : ±4° (ピント調整)
ディスプレイ : 赤色ハイコントラスト/LCD(黒色表示)

躯体性能

サイズ/重量 : 45×120×82mm / 340g
防水機能 : 完全防水構造(IPX7)
電源 : CR2リチウム乾電池1個(付属)
付属品 : 専用ケース、レンズクロス、日本版取扱説明書、日本版保証書、シリアル番号日本正規登録済みタグ(本体貼付)、化粧箱

アフターサポート

お買上げ後、1年以内に通常使用で発生した不具合は無料で点検させていただきます。またその後も有料での製品サポートを承りますので、お買い求めの販売店もしくは(株)阪神交易:0120-804058までお問い合わせください。

※精密機器のため、お時間をいただきますことを予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

機種名：ピンシーカープロX3プラスジョルト

機械番号：

※ 刻印されていない機種は空欄でも構いません。

保証期間： 年 月 日から12ヶ月

お名前（法人様の場合は会社名）

ご住所（〒 ）

電話番号

お客様へのお願い

1. お手数ですが、お名前（法人さまの場合は会社名）ご住所電話番号をご記入くださいませ。
2. 機種名・機械番号欄に記載漏れがある場合は、誠に恐れ入りますがお客様ご自身でお書き入れ頂きます様お願い申し上げます。
3. 本書の再発行はいたしませんので紛失しない様、大切に保管してください。

日本輸入発売元

株式会社 **阪神交易**



〒530-0012 大阪市北区芝田2-5-6 ニュー共栄ビル
TEL:06-6371-8548 FAX:06-6371-8516

保証規定

1. 正常な保管および使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った状態）で故障した場合には、お買い上げの販売店または輸入元が無料修理もしくは無料交換部品の送付をさせていただきます。
 2. 消耗品類（電池、刃先など）、保管状況により寿命に差異がおこる部位（暗視増倍管など）は保証の対象とはなりません。
 3. 修理をご依頼される場合は、製品と本保証書をご用意頂き、お買い上げの販売店にお申し付けくださいませ。
 4. 次の場合は本書をご提示いただきましても有料となります。
 - ご購入日から保証期間が経過した場合。
 - お取扱い上の不注意、落下や衝撃、保管の不備によるもの。
 - 火災、地震、水害、落雷、塩害や異常電圧による故障。
 - その他販売店の判断に基づき有料と認められる場合。
 5. 次の場合は修理とサポートをお断りさせていただきます。
 - 輸入元の輸入履歴・販売履歴と本機が照合できない場合。
 - 入手ルートが特定できない商品を送付された場合。
- *本保証書は製造元と輸入元が認める正規輸入品に対して、本書が定める条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

販売店名